

小学校外国語科 5年生 ロング授業①

タイトル	Hello, friends. 名前や好きなもの・ことを伝えよう。Starting Out		
実施時期	4月 第2時（常に評価規準を意識して授業を展開しましょう。以下、同様。）		
活動目標	名前や好きなもの・ことなどについてのやり取りのおおよその内容を理解する。		
評価規準	技 名前や好きなもの・ことなどについておおよそ聞き取っている。		
活動の流れ	児童の活動	HRT の活動※評価	ALT の活動
1 挨拶	・挨拶をする。	・児童に挨拶をさせる。	・挨拶の後、“How are you?” と気分を尋ねるなど児童とコミュニケーションを図る。
2 ウォームアップ	・スモールトークを聞く。	・ALT と自己紹介のスモールトークをする。（名前・綴り・好きな物など） ・新しいALT の場合、出身国など詳しくしてもよい。	・HRT と自己紹介をする。
3 コミュニケーション種	・本時のめあてを知る。	・本時のめあてを提示する。	
・歌	・歌を歌う。 “Nice to Meet You”	・一度聞かせてから、歌詞を確認する。	・歌詞を練習させる。
・聞くこと	・教科書 p.10, 11 の音声を聞く。	・聞かせた後、答えを確認する。 ・ワークシートに気づいたことなどを書かせる。	・場面を簡単に説明する。
	※技(聞)相手のことをよく知るために、名前や好きなもの・ことなどについて、おおよそ聞き取っている。（行動観察・WS）→記録に残さない評価		
・読むこと	・アルファベットの大文字の読み方を確認する。	・巻末絵カード「アルファベット大文字」を見ながら、ALT の発した文字を指させる。 ・慣れてきたら、自分の名前の綴りを言いながら指さすようにする。	・大文字を読む。
・話すこと(やり取り)	・自己紹介のしかたを知る。	・ALT と名前や綴りを伝え合うやり取りを提示する。	・自分の名前の綴りが言えるように支援する。 ・HRT と名まえや綴りを伝え合うやり取りを提示する。
	T: Hi! A: Hi! T: I' m Sakura. S-A-K-U-R-A. Sakura. What is your name? A: Emily. I' m Emily. T: How do you spell your name? A: E-M-I-L-Y. Emily. T: Emily. Nice to meet you! A: Nice to meet you, too.		
	・ペアでたずね合う。	・綴りの尋ね方・言い方など戸惑っている児童の支援をする。 ・望ましいコミュニケーションの仕方を身に付けていた児童を全体で称賛する。	・児童と一緒に名前や綴りを伝え合う。
4 まとめ・ふりかえり	・評価規準を用いて、ふりかえりカードを書く。	・振り返りカードを発表させる。 ・意欲的に活動できた児童を称賛する。次時の活動に向け、学習意欲を促す。	
5 あいさつ	・挨拶をする。	・児童に挨拶をさせる。	

小学校外国語科 5年生 ロング授業案②

タイトル	Hello, friends. 名前や好きなもの・ことを伝えよう。			Your Turn
実施時期	4月 第4時			
活動目標	自分の名前と好きなものを友だちや ALT と伝え合う。			
評価規準	技 自分のことを伝え、相手のことを知るために、名前と好きなもの・ことを伝え合っている。			
活動の流れ	児童の活動	HRT の活動※評価		ALT の活動
1 挨拶	・挨拶をする。	・児童に挨拶をさせる。		・挨拶の後、” How are you?” と気分を尋ねるなど児童とコミュニケーションを図る。 ・児童と一緒に歌ったり、言ったりする。
2 ウォームアップ	・歌を歌う。 ・チャンツを言う。	・歌やチャンツの指示を出す。		
3 コミュニケーション活動	・本時のめあてを知る。	・本時のめあてを提示する。		・HRT とやり取りを提示する。
・聞くこと	・ALT と HRT のやり取りを聞く。	好きなもの・ことなどを友だちと伝え合おう。		
		・ALT とやり取りを提示する。		
		会話例 H: Hi! What sport do you like? A: Soccer! I like soccer. How about you? H: Soccer! I like basketball, too. (または What sport do you like?) What color do you like? A: Green! I like green. How about you? T: Red ! I like red. What food do you like? A: Pizza ! I like pizza. How about you? H: Me, too. I like sea food pizza. A: Good ! Thank you! H: Thank you! Bye! A: Bye!		
・話すこと(やり取り)		・聞き取りが不十分な児童の支援をする。	・好きなものを発音し、絵などを使って語の確認をする。	
	・ペアでたずね合う。	・隣の児童や他の児童とやり取りさせる。 ・教科書やワークシートに聞き取ったことを書かせる。	・好きなものの尋ね方を復唱させる。 ・児童と一緒に好きなもの、ことを伝え合う。	
	※技(話・や) 自分のことを伝え、相手のことを知るために、名前と好きなもの・ことを伝えている。(行動観察・WS) →記録に残さない評価			
		・やり取りをする必然性をもたせるために、やり取りの後クラスの好きなスポーツベスト3を予想させるなど工夫する。		
4 まとめ・ふりかえり	・評価規準を用いて、ふりかえりカードを書く。	・振り返りカードを発表させる。 ・意欲的に活動できた児童を称賛する。次時の活動に向け、学習意欲を促す。		
5 あいさつ	・挨拶をする。	・児童に挨拶をさせる。		

小学校外国語科 5年生 ロング授業案③

タイトル	Hello, friends. 名前や好きなもの・ことを伝えよう。Enjoy Communication		
実施時期	4月 第6時※学習者の振り返りから得る情報を基に授業の改善を図りましょう【指導と評価の一体化】の授業実践】。		
活動目標	名刺カードを用いて、自分の名前や綴り、好きなもの・ことなどを伝え合う。		
評価規準	思自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、自分の名前や綴り、好きなもの・ことについて、考えや気持ちなどを伝え合っている。		
活動の流れ	児童の活動	HRT の活動※評価	ALT の活動
1 あいさつ	・挨拶をする。	・児童に挨拶をさせる。	・挨拶の後、”How are you?”と気分を尋ねるなど児童とコミュニケーションを図る。
2 ウォームアップ	・歌を歌う。 ・ゲームをする。 (またはチャンツ)	・歌の指示を出す。 ・これまでに慣れ親しんだ言語材料を使ったゲームをする。	・児童と一緒に歌う。 ・ゲームに必要な表現を発話する。
3 コミュニケーション種	好きなもの・ことをかいた名刺カードを交換して、友だちと自己紹介をしよう。		
・聞くこと	・やり取りを聞く。	・ALT とやり取りを提示する。	・HRT とやり取りを提示する。
・話すこと(やり取り)	・名刺交換をしながら自己紹介をする。	会話例 H: Hi! I' m Minami. A: Hi! Minami? Yes, Minami. M-I-N-A-M-I. What is your name? And How do you spell your name (or it) ? A: (I' m) ○○. (ALT の名前の綴りを伝える) H: What sport do you like, ○○? A: Soccer! I like soccer. How about you? H: Soccer! I like basketball, too. (またはWhat sport do you like?) What food do you like, ○○? A: Pizza! I like pizza. How about you? H: Me, too. I like sea food pizza. A: Good! Thank you!	・児童と自己紹介をし合う。
※思(話・や)評価規準は上記欄参照(行動観察・動画など) <本時の評価基準(基準B:評価規準)下線部は思・判・表の見取りのポイント> 基準A:自分の名前や綴り、好きなもの・ことなどを、<u>波線部分のように分かりやすく会話を広げながら、伝えたり答えたりしている。</u>【十分満足】 基準B(規準):自分の名前や綴り、好きなもの・ことなどを、<u>ジェスチャーを交えながら概ね伝えたり答えたりしている。</u>【概ね満足】 基準C:規準を満たしていない。HRT や ALT の支援を得ながら伝えている。【努力を要する】			
4 まとめ・ふりかえり	・評価規準を用いて、ふりかえりカードを書く。	・振り返りカードを発表させる。 ・意欲的に活動できた児童を称賛する。次時の活動に向け、学習意欲を促す。	
5 あいさつ	・あいさつをする。	・児童に挨拶をさせる。	

小学校外国語科 ロング授業案④ 5年生

タイトル	Hello, friends. 名前や好きなもの・ことを伝えよう。Over the Horizon		
実施時期	4月 第8時		
活動目標	世界の名前の言い方を知り、世界と日本の文化に対する理解を深める。		
評価規準	国語 外国語の背景にある文化を理解するために、自分の名前について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちを伝え合おうとしている。		
活動の流れ	児童の活動	HRT の活動※評価	ALT の活動
1 あいさつ	・挨拶をする。	・児童に挨拶をさせる。	・挨拶の後、“How are you?” と気分を尋ねるなど児童とコミュニケーションを図る。
2 ウォームアップ	・歌を歌う。 ・ゲームをする。 (またはチャンツ)	・歌の指示を出す。 ・これまでに慣れ親しんだ言語材料を使ったゲームをする。	・児童と一緒に歌う。 ・ゲームに必要な表現を発話する。
3 コミュニケーション活動	日本や外国の名前の言い方について知り、文化のちがいをかんがえよう。		
・書くこと	・世界の姓の言い方について知る。 ・薄くなっている文字をなぞる。	【Do you know?】 ・外国の姓の言い方は様々で、ミドルネームがあったり、家族名名前を入れたりすることなどに気付かせる。 ・日本名の英語での名前の言い方についてとりあげる。 ・英語国の姓についてクイズを出す。 【Challenge】 ・ALT とやり取りを提示する。	・ALT の名前について説明する。 ・それぞれの名前の意味について説明する。 ・HRT とやり取りを提示する。
・話すこと(やり取り)	・クイズをする。 ・ALT と HRT のやり取りを聞く。	会話例【※ 英語のコミュニケーション文化では、親しみを込め、名前を付けて会話をします。】 H: Hi! A: Hi! I'm Taiyo. My family name is Suzuki. What your name? A: (ALT の姓と名を伝える。) H: Nice to meet you, ○○(名前). A: Nice to meet you, too, Taiyo. H: Bye! A: Bye!	
	・ペアでたずね合う。	・隣の児童やその他の児童とやり取りをさせる。 ・やり取りの様子を評価する。	・児童と一緒に名前をたずね合う。
	※国語(話・や) 評価基準は上記欄参照(行動観察・ふり返しカード) <本時の評価基準(基準 B: 評価規準)> 国語基準 A: 外国語の背景にある文化を理解するために、自分の名前について、 <u>思いつく語句や表現をできるだけ多く取り入れながら、積極的に</u> お互いの考えや気持ちを伝え合おうとしている。 基準 B: 外国語の背景にある文化を理解するために、自分の名前について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちを伝え合おうとしている。 基準 C: 基準を満たしていない。HRT や ALT の支援を得ながら、伝えようとしている。 国語基準 A: 外国語の背景にある文化を理解するために、自分の名前について、 <u>既習表現を取り入れ、会話を広げながら、</u> お互いの考えや気持ちを伝えている。 基準 B: 外国語の背景にある文化を理解するために、自分の名前について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちを伝えている。 基準 C: 基準を満たしていない、HRT や ALT の支援を得ながら、伝えている。		
4 まとめ・ふりかえり	・評価規準を用いて、ふりかえりカードを書く。	・振り返りカードを発表させる。 ・意欲的に活動できた児童を称賛する。次時の活動に向け、学習意欲を促す。	※単元末の授業では、学習者の「単元目標」達成状況を把握しましょう。全児童が規準(基準 B)をクリアしていることが望ましいです。
5 あいさつ	・あいさつをする。	・児童に挨拶をさせる。	